

kyndryl

# キンドリルのクラウド・ レジリエンス・コンサル ティング・サービス

最大の適応性とリスク緩和を実現するために  
レジリエンス戦略を再編成する



# 目次

- 2 複雑性を克服して連続可用性を実現
- 3 キンドリルのクラウド・レジリエンシー・コンサルティング・サービスとは何か？
- 4 Rapid Resilience Assessmentで進化するリスクを理解する
- 5 ビジネス・プロセス・インパクト 分析の研究
- 6 キンドリルのクラウド・レジリエンシー・コンサルティング・サービスの5つの特徴
- 7 キンドリルをお勧めする理由

## 複雑性を克服して連続可用性を実現

競争の激しい今日のビジネス環境で成功するには、IT システム、アプリケーション、データの連続可用性が不可欠です。従業員、顧客、ビジネス・パートナーは、必要な情報や製品やサービスを、時間や場所、方法を問わずに利用できることを期待しています。

こうした要望を満たすためにシステムの統合はますます進み、プライベートクラウド、パブリッククラウド、ハイブリッドクラウドを含む複雑な IT 環境に分散するようになりました。このような状況が、潜在的な脆弱性を生み出すおそれがあります。高まる期待に対応するためにより多くの重要なシステム同士をリンクすることで、事業継続性、災害復旧、レジリエンシー、法規制遵守、セキュリティが複雑になります。連鎖するシステムの中の1つのリンクが壊れたり、攻撃を受けたりすると、その影響はビジネス全体に広がりがねません。組織は、リスクと機会に迅速に適応し、対応しながらビジネス・レジリエンシーを維持できなければ、収益を逸し、顧客の信頼を損なう恐れがあります。

ビジネス要件に合わせたレジリエンス機能を統合することが重要です。だからこそ、キンドリルのクラウド・レジリエンシー・コンサルティング・サービスがビジネスに付加価値をもたらします。

連鎖するシステムの1つのリンクが壊れたり、攻撃を受けたりすると、その影響はビジネス全体に広がりがねません。

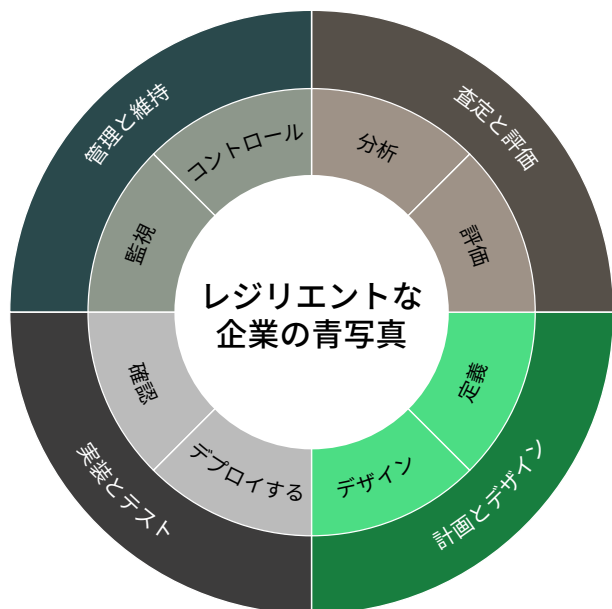
## キンドリルによるクラウド・レジリエンシー・コンサルティング・サービスとは何ですか？

キンドリルによるクラウド・レジリエンシー・コンサルティング・サービスは、企業がビジネス要件と連携したレジリエンス機能を統合し、ビジネスとIT戦略をリンクするマルチクラウド環境の重要なワークロードを保護することを支援します。サービスの主要な特徴には、以下のものが含まれます。

### ビジネス・ベースの包括的アプローチ

4フェーズのレジリエンシー・ライフサイクル・アプローチを使用して、現在の機能とリスクを評価するためのビジネス要件を特定し、次のことを行います。

- 想定外のイベントに対応する準備ができていないかどうかを判断する
- 対応するレジリエンス戦略、アーキテクチャ、計画、および手順を開発およびテストする
- 必要に応じて目的への適合性と準備を確実にするためのガバナンスを提供する



**フェーズ 1:** 一連のアセスメントを実施し、ビジネスに対する潜在的なクラウド関連のリスク、その影響、それらの管理と軽減の能力を分析します。キンドリルは、ビジネス目標に対するリスクを診断し、適切な処置を指示します。

**フェーズ 2:** 適切なレジリエンス戦略を定義するため、お客様の現在の状態を評価します。対応するハイブリッド・マルチクラウドのレジリエンス・アーキテクチャーおよびプログラムの設計が行われます。また、事業継続性と企業危機管理のための完全に文書化されたプランと手順も作成されます。

**フェーズ 3:** フェーズ 2 で開発されたソリューションを実装およびテストし、お客様のレジリエンス・プログラム、プラン、手順、ランブック・ワークフローを検証します。実行する手順と処置はリハーサルを行い、破壊的イベントへの対応能力に影響を与える問題があればそれを特定します。

**フェーズ 4:** 持続可能なビジネス・レジリエンシー・プログラムを管理・維持するための一元化されたガバナンスを定義および適用します。これには、リスクに事前に対応するための現行の状態のモニタリングが含まれます。また、ビジネス運用における変化に合わせたレジリエンス機能の継続的な調整、法規制遵守および報告の管理も重視するので、計画外の中断に対する迅速かつ効果的な対応の準備状況の実証も行います。

4つのフェーズの方法に加え、17のオファーから成るポートフォリオが、フェーズに取り込まれています。モジュラー・アプローチで設計されたこのオファーは、企業独自の要件に従って、個々の独立したエンゲージメントとして購入することも、統合パッケージとして購入することもできます。

世界はかつてないほど複雑になり、今までに無いスピードで変化しています。今日のビジネスのニーズに適したレジリエンシー・コンサルティング・オファーをいくつか見てみましょう。



## Rapid Resilience Assessment

Rapid Resilience Assessment は、レジリエンス・リスク(サイバー、IT リスク、パンデミック)に焦点を当てた、リモートで進められるコラボレーション型の1日セルフ・アセスメント・ワークショップです。危機運用モードから調整済みの平常業務運用モードへの移行を管理できるよう設計されています。

### スコープとアプローチ

スコープは効果的な事業継続性プログラムの7つのメイン・コンポーネントが対象となり、お客様が記述した現在の状況を基に5段階の成熟度レベルで総合的に評価します。

スコアカードには、3つの重点項目について、記述されたケイパビリティがベスト・プラクティスに沿っている箇所、注意が必要なギャップがある箇所が示されます。

### 成果

成果物は、業界のベスト・プラクティス、他の企業や同業他社に照らして分析された結果を含むアセスメント・レポートです。

管理と制御についての現在のケイパビリティの理解と共に、最も高いリスクに関する調査結果が強調表示されます。

レポートには、優先順位付けされた関連する一連の推奨と、必要な措置のための総合的なロードマップが含まれます。

- **戦略とビジョン:** 重要項目を特定し、リスク選好を設定
- **組織と文化:** 説明責任を割り当て、改善箇所をまとめ、レジリエンスのある行動を組み込む
- **プロセス:** リスクとパフォーマンス、継続的な情報集約、IT 資産の改善をモニターし、予測可能なケイパビリティを目指す
- **テクノロジー:** レジリエントかつ安全な設計、パッチ適用された最新の技術スタック
- **アプリケーションとデータ:** レジリエントで、フォールト・トレラントで、パフォーマンスの高いアプリケーションとデータ管理
- **施設:** IT 資産をホストするレジリエントで可用性と安全性の高い施設



## ビジネス・プロセス・インパクト 分析の研究

ビジネス・プロセス・インパクト 分析の研究 (BPIA) では、将来のビジネス・モデルとレジリエンス戦略を見直すために必要な重要なビジネス・プロセスとレジリエンス要件のベースラインを構築できます。

- 重要なビジネス・プロセスの分析により、必要最小限の要素を満たす会社 (MVC) を判別します
- 一定期間にわたる財務上の影響を、ビジネス・プロセス・レベルおよび依存関係グループ・レベルで定量化します
- 重要なビジネス・プロセスをアプリケーション、データ、インフラストラクチャー、バックアップ、依存関係にマッピングします

### ビジネス・プロセス・インパクト分析



危機モードから新しい平常業務運用へと移行する組織は、ビジネスを安定化させ、重要なビジネス・プロセス、アプリケーション、データ、インフラストラクチャー、バックアップ、一定期間にわたる財務上の影響を、ビジネス・プロセス・レベルおよびグループ・レベルで素早く判別する必要があります。この情報が MVC を定義し、危機が過ぎてからさらにスマートで強力になって浮上するために重要となるビジネス・ベースラインを確立します。

### スコープとアプローチ

スコープには、MVC を判別するためのビジネス・プロセス、アプリケーション、インフラストラクチャー、依存関係、レジリエンス要件が含まれます。

- ツール・ベースのアセスメントにより、カスタマイズされたデータ収集サーベイが生成されます。
- 最も影響の大きいプロセスは、サポート・インフラストラクチャーにマップされます。
- お客様固有のレジリエンス層が定義されます。
- 最も影響の大きい依存関係アプリケーションが識別され、計画外の停止のリスクおよび影響とのバランスが取れた新しい、あるいは変化した重要サービスに焦点を当てられるようになります。

### 成果

BPIA は、以下を含む一連の重要な分析ビューを用いて、ビジネス・プロセスに焦点を当てた影響評価を生成します。

- ビジネス・プロセス、領域、グループ、部門
- 長期的な障害による財務上の影響
- 最も影響の大きいビジネス・プロセス
- ビジネス・プロセスからアプリケーションおよびインフラストラクチャーへの依存関係マッピング
- 財務上の影響
- ピーク時の影響

エンゲージメントは、正式に教育を受けた (かつ業界 認定を受けた) 専門のコンサルタントおよびアーキテクトがデリバリーを行います。世界中でのレジリエンシー・コンサルティングの実績を持つ キンドリルは、国内の対象分野の専門家を配置しエンゲージメント・デリバリーを行うことができます。また、戦略的に世界各国にメンバーを配置した Resiliency Global Center of Competence コンサルティング・チームもあります。これらのメンバーは、あらゆる地域のエンゲージメント・デリバリーをサポートできます。

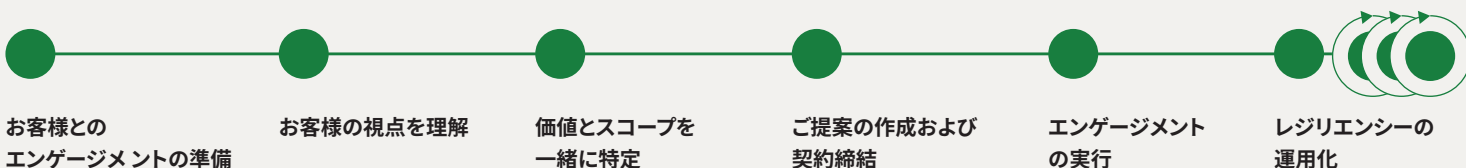
価格設定は、提供されるサービスの範囲、お客様の環境の規模と複雑さに基づきます。

キンドリルは、国内の対象分野の専門家を配置して、エンゲージメントを提供できます。また、あらゆる地域でエンゲージメントを実行するための Resiliency Global Center of Competence コンサルティングチームがあります。

## キンドリルによるクラウド・レジリエンシー・コンサルティング・サービスの5つの特徴

- 1. スキル:** 広範囲な キンドリルのリソースを活用して、ビジネス・レジリエンスに関する最新情報を学ぶことができ、エンゲージメントが終了した後もその知識を引き続き応用することができます。
- 2. 方法論:** キンドリルは、知的資本資産を通じて共有される集合的な知識を適用します。
- 3. 効率:** キンドリルの専門家が「ハウツー」をもたらし、検討すべきレジリエンスソリューションを特定する時間を節約します。
- 4. 効果:** レジリエンスを高めるには何が必要かを理解し、サービスとソリューションは包括的かつ正しい要件に基づいていることを確認します。
- 5. 目標:** キンドリルは、レジリエンス戦略の各種選択肢の良い点と悪い点を理解し、お客様の要件と前提を最も満たすことのできるレジリエンス戦略をお客様が見つけ出し、選べるように支援します。

## エンゲージメント・モデル





## キンドリルをお勧めする理由

キンドリルには、世界に必要な不可欠なテクノロジー・システムをデザイン、構築、運用する豊富な専門知識があります。私たちは、社会を成長へと導く重要なインフラストラクチャーを発展させることに全力を尽くします。私たちは、新たな方法でシステムを作り出すことで優れた基盤を構築しています。適切なパートナーを選定し、ビジネスに投資し、お客様とともに課題に向き合い、新たな可能性を解き放ちます。

## お客様の最初の選択肢となれるよう、キンドリルには世界規模のインフラストラクチャーと幅広い業界専門知識があります。

キンドリルは、お客様のニーズに合わせた幅広いビジネス・レジリエンス・コンサルティング・ソリューションを提供します。これにより、お客様はコストの最適化とリスクの軽減をしながら、ギャップを特定し、コンプライアンスに対応する包括的なレジリエンス戦略を定義できます。

### 高い信頼性

- 9,000 社以上のお客様が、キンドリルの災害復旧とデータ管理のサービスによって保護されています。
- キンドリルは、年間 3.5 エクサバイトのお客様のデータをバックアップし、管理しています。

キンドリルには、数十年にわたり、世界中のお客様の事業継続性、災害復旧、サイバー・レジリエンスを支援してきた経験があります。

### グローバル・サポート

- 世界中の 60 カ国以上に 300 を超える キンドリルのレジリエンス・センターがあります。
- キンドリルでは、世界中で 6000 人を超える人材をレジリエンス専任としています。

## 詳細情報

キンドリルのクラウド・レジリエンス・コンサルティング・サービスの詳細については、キンドリルの担当者にお問い合わせいただくか、[kyndryl.com](https://kyndryl.com) にアクセスしてください。

# kyndryl.

© Copyright Kyndryl Inc. 2021

Kyndryl は、米国もしくはその他の国における Kyndryl Inc. の商標または登録商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれ Kyndryl Inc. または他社の商標である場合があります。本資料は発行時点で最新のものであり、キンドリルが随時予告なしに変更する可能性があります。キンドリルが事業展開するすべての国で、全製品もしくはサービスが利用できるわけではありません。キンドリルの製品およびサービスは、提供されている契約書の条件および制約に基づき保証されます。記載されている性能データとお客様事例は、例として示す目的のみ提供されています。実際の結果は特定の構成や稼働条件によって異なります。キンドリルの製品およびサービスは、提供されている契約書の条件および制約に基づき保証されます。